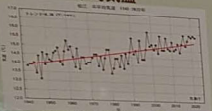




島根県も温暖化しています!

平均気温

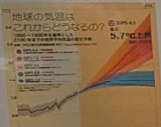


猛暑日



これからどうなるの?

気候変動対策をしないままだと、島根県は夏の間、平均気温が1.5℃以上上昇すると予測されており、対策したとしても、より気温は上昇し、影響が拡大する恐れがあります。



なにをすればいいの?

温暖化対策には「緩和」と「適応」の取り組みが必要です。緩和とは、温室効果ガス削減などによって地球の平均気温を上げないようにすることです。適応とは、気候変動の影響を軽減し、被害を減らすための取り組みのことです。

緩和とは? 2つの適応とは?

緩和とは、温室効果ガス削減などによって地球の平均気温を上げないようにすることです。適応とは、気候変動の影響を軽減し、被害を減らすための取り組みのことです。

- 1. 節電、節水
- 2. CO2削減
- 3. 節水
- 4. 節電
- 5. 節水
- 6. 節電
- 7. 節水
- 8. 節電
- 9. 節水
- 10. 節電
- 11. 節水
- 12. 節電
- 13. 節水
- 14. 節電
- 15. 節水
- 16. 節電
- 17. 節水
- 18. 節電
- 19. 節水
- 20. 節電



島根県が取り組む適応策

- 1. 農林水産
- 2. 観光
- 3. 健康
- 4. 水環境・水資源
- 5. 生物多様性



今日からはじめよう! 個人でできる適応の取組

- 1. 水を大切に保おう!
- 2. 熱中症を予防しよう!
- 3. 自然災害にそなえよう!
- 4. 虫刺されに気を付けよう!



島根県の適応

Climate Change Adaptation in Shimane-Prefecture

島根県は今のままだと100年後には最大約4度も気温が上がるかもしれないと予測されています。暑い夏の日が増え、ずっと熱中症を心配しなければいけない。今食べている魚や野菜も採れなくなったりすることがあるかもしれません。漬物のように腐りやすくなることも増え、湧水や山のしやみも減るかもしれません。地すべりも起こりやすくなってしまいます。そんな将来にみなさんはどのように備えていますか?

- 1. 暑くてもおいしく食べよう (お米を貯蓄)
- 2. 木を植え、みどりのダムを増やそう (森林の水資源涵養機能を高める)
- 3. ニホンジカによる被害の状況を把握しよう (適切な獣害対策および生息域管理を行います)
- 4. 大雨に備えよう (浸水被害を軽減します)
- 5. 熱中症にならないようにする (熱中症予防対策を実施)
- 6. 暑いところにも生える雑草にも注意しよう (オシロイカサマ)

Informational table with brochures and posters.

- Brochure: 地球と私たち (Earth and Us)
- Brochure: 島根県気候変動適応計画 (Shimane Prefecture Climate Change Adaptation Plan)
- Brochure: 目玉見本 異常気象のしくみ (Eye-catching Sample: How Abnormal Weather Works)
- Poster: 熱中症 特別警戒アラート (Heatstroke Special Alert)
- Poster: 熱中症 特別警戒アラート (Heatstroke Special Alert)
- Poster: 熱中症 特別警戒アラート (Heatstroke Special Alert)